

平成 30 年 6 月 定例教育委員会々議録

1 日 時 平成 30 年 6 月 29 日 (金) 午後 1 時 30 分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室 101、102

3 出席委員の氏名

教育長	仲野 孝	教育長職務代理者	黒川 優子
委員	山崎 克弥	委員	中野 信男
委員	秦 久美子	委員	斎藤 純郎

4 説明のため出席した職員

教育次長	山田 公一	主 幹	二平 芳信
学校教育課長	宮路 一規	子育て支援課長	白井 健次
社会教育課長	更科 明大	統括指導主事	小泉 浩彰
指導主事	廣川 統		

5 本委員会書記

学校教育課 向井 康弘 他1名

6 傍聴人

なし

7 会議に付議した事件

諸報告

- (1) 教育長職務代理者の指名について
- (2) 行事報告及び行事予定
- (3) 教育長報告
- (4) 寄附報告

専決処分の報告について

報告第 7 号 共催・後援の教育長専決報告について

協議題

協議第 4 号 新規共催・後援申請について

議 案

議案第 30 号 燕市いきいき課外活動検討委員会設置要綱の一部改正について

議案第 31 号 燕市図書館協議会委員の委嘱について

その他

(1) 平成 30 年第 2 回燕市議会定例会（教育委員会関係抜粋）

1) 平成 30 年度燕市一般会計補正予算（第 3 号）の概要について

2) 一般質問の概要

(2) 「Jack&Betty プロジェクト海外派遣事業」親善大使について

(3) 燕市まちづくり出前講座について

(4) 吉田高校サポート協議会設立総会について

8 閉 会

会議録

別紙のとおり

1. 開 会 宣 言 午後1時30分～

2. 会議録署名委員の指名 黒 川 優 子 委 員

3. 諸報告

(1) 教育長職務代理者の指名について

〈仲野教育長が報告〉

(2) 行事報告及び行事予定について

〈各課長が報告〉

(3) 教育長報告

〈仲野教育長が以下のとおり報告〉

1 はじめに

- 齋藤和夫教育委員の任期満了に伴い、新たに齋藤純郎教育委員の任命について議会で同意され、本日より4年間教育委員としてお世話になることになった。
- 齋藤純郎委員におかれては、行政職員としての知見と教育行政の経験を活かして、課題が山積する中、本市の教育の充実・発展のためにご尽力を賜りたく、よろしく申し上げます。

2 アレルギー症状の発症事故

- 東部学校給食センターで給食を提供している学校で給食後に生徒がアレルギー症状を発症した事故については、先般文書を送付するとともに、臨時の教育委員会を開催し説明させていただいたところである。
- 明日30日(土)には、燕市中央公民館を会場に午前10時と午後7時の2回に分けて説明会を実施し、保護者や関係者などに対してお詫びと今後の再発防止などについて説明することとしている。
- このたびの件で、職員の危機管理体制などの在り方を再度検証するとともに、報告・連絡・相談の基本的な事項を改めて徹底することにした。今後は、安心・安全な給食の提供を行い、信頼回復に努めていきたい。

3 平成30年6月第2回燕市議会定例会における主な一般質問

- 大河津分水さくらマラソン大会(仮称)を成功に導く総合的な施策について
- 分水おいらん道中や燕市内の観光地・飲食店との連携について
- 栗生津小学校大規模改造における諸元について
- 地域ぐるみの登下校時の安全な体制づくりについて

- 旧燕市街のまつり(戸隠神社祭礼)について
- 小・中・高を通じ年々学習参加意欲が低下することへの対策について
- Jack & Betty プロジェクトで特に顕著である男子生徒への対応について
- こどもの貧困の具体的な対応について

4 小中学校におけるブロック塀の点検状況

- 先日、大阪府北部で起きた地震により、小学校のプールのブロック塀が倒壊し、通学途中の小学4年生の児童が死亡するという痛ましい事故が発生した。
- 市では、小中学校の敷地内にあるブロック塀等を点検した結果、国の定める基準に適合していないものが5校で6カ所あった。
- 当面は、ブロック塀の付近を立入禁止にして児童生徒が近づかないように処理し、取り壊しなどの対応が決まり次第、対策を講じたいと考えている。
- 幼稚園・保育園・子ども園や社会教育施設は、現在調査中であるため、まとも次第、その対応も含めて報告させていただきたい。

5 6月行事予定より

(1) 燕市いきいき課外活動研修会・燕市小中学校いきいき課外活動検討委員会

- 6月21日(木)に、教育等に関わる課題が複雑化、多様化していることや少子化の進展により、学校や地域によっては部活動を現状のまま存続することが難しい状況や教職員の働き方改革にも取り組まなければならない。
- 教育委員会では「燕市いきいき課外活動研修会」を開催し、新潟医療福祉大学の西原康行教授を講師にお迎えして「これからの部活動の適切な在り方」と題してご講演をいただいた。
- その後は、「燕市小中学校いきいき課外活動検討委員会」を開催し、スポーツ庁が平成30年3月に策定した「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」や、県教育委員会が平成30年5月に策定した「新潟県運動部活動の在り方に係る方針」を踏まえ、本市の在り方を検討した。
- 本市の方針を策定するにあたっては、その対象を中学校に限定せず、地域の皆様のご協力により活発に行われているスポーツ少年団による活動も含めた「課外活動」として検討したいと考えている。

(2) 市長によるまちづくり出前講座及び吉田高校サポート協議会設立総会

- 6月21日(木)に、燕市内の県立高校の特色化の取り組みの一環として、県立吉田高校において、市長によるまちづくり出前講座を実施した。
- 「10年後社会で活躍できる”自分”になるために」と題して講座が行われ、吉田高校をもっと魅力的な高校にするために地域と連携した特色ある学校づくりに積極的に参加して欲しいと呼びかけた。
- 6月27日(水)に、「吉田高校サポート協議会設立総会」を開催した。同協

議会の会長に吉田商工会の会長が選出され、高校生の職場見学、ビジネスマナー講習会、インターンシップ、模擬面接、巣立ち教室などの事業計画が承認され、これから具体的な取り組みが行われることになる。

- 単なる学校の存続でなく、小規模校であっても”キラリ”と光る特色ある高校として、地域で活躍する人材を地域とともに育成していきたい。
- (3) 平成 30 年度燕市立小・中学校の発展を願う市民の会総会
 - 6 月 22 日(金)に、総会が行われた。平成 29 年度の事業報告及び収支決算と平成 30 年度の事業計画及び収支予算が承認された。
 - 市民の会には、子どもたちの学力向上と教育支援に対して積極的に事業を展開されており、改めて様々な支援に感謝するとともに、会のねらいに則した子どもたちを育成していきたいと考えている。
- (4) 平成 30 年度広報つばめ「子ども記者」任命式
 - 6 月 28 日(木)に、任命式を行った。今年は、例年より多い 25 人の児童が応募し、副市長から任命書が渡され、それぞれの児童が子ども記者への意気込みを披露してくれたあと、早速第 1 回目の編集会議が行われた。
 - 何事にも挑戦し、様々な経験や体験をすることにより、感動を得ることになる。これから答えのない作業に取りかかるにあたり、市民に PR したいことを仲間と協力しながら進めて欲しいと激励した。

(4) 寄附報告

〈学校教育課長が報告〉

4. 専決処分の報告について

報告第 7 号 共催・後援の教育長専決報告について

11 件の後援について

〈No.1～5、7～9 について更科社会教育課長が説明〉

〈No.6、11 について宮路学校教育課長が説明〉

〈No.10 について白井子育て支援課長が説明〉

5. 協議題

協議第 4 号 新規共催・後援申請について

1 件の後援について

〈更科社会教育課長が説明〉

6. 議案

議案第 30 号 燕市いきいき課外活動検討委員会委員設置要綱の一部改正について

〈宮路学校教育課長が説明〉

議案第 31 号 燕市図書館協議会委員の委嘱について

〈更科社会教育課長が説明〉

○委員（黒川 優子）

図書館協議会委員とは、どのようなことを審議するのか。

○社会教育課長（更科 明大）

図書館運営の在り方、独自事業の内容について審議していただく。その意見を、より良い図書館運営の参考にさせていただく。

審議の結果、全員異議なく議案第 30～31 号は原案通り議決された。

7. その他

(1) 平成 30 年第 2 回燕市議会定例会（教育委員会関係抜粋）

1) 平成 30 年度燕市一般会計補正予算（第 3 号）の概要について

〈宮路学校教育課長が説明〉

2) 一般質問の概要

〈山田教育次長が説明〉

(2) 「Jack&Betty プロジェクト海外派遣事業」親善大使について

〈廣川指導主事が説明〉

(3) 燕市まちづくり出前講座について

〈宮路学校教育課長が説明〉

(4) 吉田高校サポート協議会設立総会について

〈宮路学校教育課長が説明〉

8 閉 会 午後 2 時 33 分

教 育 長 仲野 孝 _____

会議録署名委員 黒川 優子 _____

会議録調整者 矢川 麻里子 _____